

## 錦町林業振興会女性部会（なないろ工房）が草木染めを指導

令和4年11月15日(火曜日)に岩国市美川町の美川コミュニティセンターにおいて、錦町林業振興会女性部会が草木染め体験の講師を務めました。

これは、岩国市主催の生涯学習講座「美川カレッジ」の講座の1つとして実施されたもので、岩国市内から10名が参加されました。

この日は、染液（植物の葉や花、実などを煮出した染料）としてクサギの実とマリーゴールドの花の2種類が使用されました。参加者は、事前に講師が用意した染液を温め、その中に無着色のストールを浸けて染色を開始しました。

染液に浸けると徐々にストールが鮮やかに色づき、参加者たちから「いい色じゃね〜」との声。いったん、水洗いをしてから、媒染液（染料が繊維から溶けにくくする働きをします。そのため水洗いしても色落ちしにくくなります。）となるミョウバン液に浸け、再度、水洗いをして染料で二度染めをしていきます。最後に、洗ってストールを広げれば、鮮やかな水色（クサギの実）と黄色（マリーゴールドの花）のストールが完成です。思い思いの色に染まり、参加した皆さんは満面の笑顔に！

錦町林業振興会女性部会では、毎月の定例活動日でも草木染体験が可能ですので、ご興味がある方は是非お越しください。



温めた染液でストールを染めていきます 完成したストールを手に笑顔で記念撮影